

特集

新任看護師長必読!

スタッフの成長を支援する 「承認」行為

他者からの「承認」行為と、仕事へのモチベーションやコミットメント、自身の仕事観の形成、組織への帰属意識との関連性が以前から指摘されている。そこで、4月号「新任看護師長必読!」特集の3回目となる今回は「承認」行為を取り上げる。「承認」が持つ意味や力について改めて提示するとともに、現場に根差した実践的な研究から、スタッフの成長を支援するための中間管理者による「承認」行為のありようについて考察する。

【インタビュー】「承認」が持つ力 ●太田肇／宮田千春

看護管理者からの承認行為が看護師のワーク・エンゲージメントに与える影響 ●堤妙子
仕事の意味を見出す職場づくり 承認の実践を通して ●椎橋依子

看護師のキャリア志向と看護師が看護師長に期待する承認行為との関連 ●伊藤千加子
中堅看護師がこの職場で働き続けたいというモチベーションを高める管理者からの関わり
役割の付与に焦点を当てて ●濱口藍

承認行動と看護師間の関係性 ●小久保愛美

巻頭

うちの師長会・主任会㊤ 大隅鹿屋病院

特別記事

【昭和大学病院の臨床と基礎教育が連携した取り組み①】

【対談】臨地実習への「臨床教員制度」の導入

昭和大学の理念と臨床教員制度導入の背景 ●小口勝司／市川幾恵

編集後記

▶私は暗い色を身につけることが多いのですが、親戚から根拠不明ながら「暗い色ばかりだと幸運が逃げる」と言われ、2016年は明るい色に挑戦してみようと密かに決意しました。▶年末に百貨店に行ったところ、「春財布は縁起がいい」との掲示を見つけました。しばらく財布を買い換えていないなあ…と思いつつその日は帰宅。後日、財布売り場に行きましたら、店員さんが「今季の新色です」と真っ赤な財布を出してくれました。気恥ずかしく思いましたが、2016年のテーマカラーかも、と思い切って買ってみました。赤い財布は金運がよくなるとか? なにより、赤色を見ると気持ちがポジティブになるような気がします。▶申年に赤い肌着を身につけると健康に過ごせるという「申赤（さるあか）」なる言葉もあるそうですね。東京・巣鴨の赤い肌着専門店は12年ぶりの空前の客足とか。私も近々足を運んでみたいと思います（他力本願な話ばかりで失礼しました）。 (小齋)

▶各人各様、三者三様、十人十色に百人百様、「個々人の性格や考え方はみな違う」という意味の四字熟語だけでも多く存在します。社会生活を営む以上、画一的に物事が進み、何もせずに人間関係が円滑になることはない、今の私にはそんな意味に聞こえます。▶いつかご飯処で出会った男性の「今の若者は、上の世代との交流の仕方を学ぶ機会が少なくて大変だ」という言葉が印象に残っています。昔のようにお盆などの時季に親戚が集まったりする機会が少なくなり、あまり親しくない親戚のおじさんおばさんたちと会話することがないからだそうです。確かにその通りです。▶私も含めて、今の若者はスマホに代表されるように同世代、さらには同じグループ内でのコミュニケーションに偏りがちだと感じています。1回の面接ではうまく自分を出すことが苦手な世代とも言えるかもしれません。深くその人のことを知る採用活動の手立てとして、本特集を役立てていただければ幸いです。

(宇津井)

看護管理 第26巻第3号

2016年3月10日発行（毎月1回10日発行）

発行 株式会社医学書院

代表者：金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2016, Printed in Japan

定価 本体1500円＋税

2016年年間購読料

冊子版 本体16920円＋税

冊子＋電子版／個人 本体19920円＋税

冊子＋電子版／共有 本体22500円＋税

電子版／個人 本体16920円＋税

電子版／共有 本体19500円＋税

(いずれも送料弊社負担)

『看護管理』編集室（担当：小齋、宇津井、伊藤）

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

〔年間購読のお申し込み先〕

医学書院販売部 TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は、(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為（複製、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】(出版者著作権管理機構委託出版物)複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構の許諾を得てください (TEL03-3513-6969 FAX03-3513-6979 info@jcopy.or.jp)。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された [0917-1355/16/紙：¥500/電子：¥750/論文/JCOPY] は、1論文1回複製の料金を明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

*「看護管理」は、株式会社医学書院の登録商標です。